

議会運営委員会行政視察報告

視察日 2月4日～5日

視察市 三重県四日市市

視察項目 予算決算常任委員会について

予算決算常任委員会

平成21年度より予算常任委員会と決算常任委員会を設置し、従来の常任委員会をそれぞれの分科会として、所管する案件について審査を行った後、全体会審査を行っている。

全体会への追加提案が可能で、これにより、議員は、自身が所属する委員会の所管する案件以外についても審査を行うことができる。また、例えば分科会で賛成多数で採決された案件が、全体会で賛成少数で否決されるということもあり得る。

(参考：能代市は決算特別委員会を設置し、常任委員会を分科会として所管する案件について審査を行っている。予算については、各常任委員会で所管する部分についてそれぞれ審査を行っている。)

市議会から市長への提言

令和元年度から、決算審査を通じて次年度の予算編成に向けた政策提言「令和のシヨゲン」を取りまとめ、次年度当初予算に反映させる取り組みを開始した。具体的には、8月の決算審査後に政策提言を提出し、翌年2月の予算審査時に活用、さらに翌年度、執行状況を検証し、8月の決算審査時に活用というサイクル。

令和元年度は10項目を提言した。なお、市長部局とのすり合わせは行わない。

議会改革

【議長の任期等】議長の任期は1年で、立候補制であり、選挙時の議長公約については、当選時に議会の同意を得たものとみなされる。

【議員政策研究会】全議員が一堂に会して意見交換を行い、市政に関するさまざまな課題に対して共通認識の醸成を図り、政策立案機能のさらなる向上に資するため設置。

四日市市議会では、新しいことを「まず1回試してみよう」ということで1年やってみて、課題が見えてきた中で来年に向けて、主に代表者会議、議会運営委員会あるいは検討委員会で協議している。

(安井和則)



令和元年度行政視察受入状況

全国の議会では、議員の議案審査や事務に関する調査研究のため、行政視察を行っています。能代市にも毎年多くの議会が訪れています。

令和元年度は12の市・区・町議会、76名が来能され、「学力向上の取り組み」について6団体が視察したほか、左記の項目について調査研究していました。

○来能市・町議会

- ・宮城県登米市
- ・山形県真室川町
- ・埼玉県朝霞市
- ・東京都北区
- ・山梨県甲府市
- ・愛知県一宮市
- ・兵庫県姫路市
- ・兵庫県朝来市
- ・島根県邑南町
- ・岡山県真庭市
- ・佐賀県神埼市
- ・宮崎県串間市

○視察項目

- ・学力向上の取り組み
- ・バスケの街づくり
- ・ねぎ課の取り組み
- ・園芸メガ団地、ネットワーク型園芸拠点の整備
- ・能代ふれあいプラザ
- ・議会中継システム

